



**実施概要**

日時	2016年2月20日(土) 午後1時30分~16時	
場所	キャンパスプラザ京都2階ホール	
主催	京都高大連携研究協議会(京都府教育委員会・京都市教育委員会・京都府私立中学高等学校連合会・京都商工会議所・大学コンソーシアム京都)	
共催	京都府(運営:公益財団法人京都市男女共同参画推進協会(ウイングス京都)) 高等学校コンソーシアム京都	
コーディネーター	山本以和子氏(京都工芸繊維大学教育研究基盤機構系准教授/高大連携推進室コーディネーター)	
講師	ミニワーク	市原陽子氏(公益財団法人京都市男女共同参画推進協会)
	ロールモデル トーク	栗山和子氏(オムロンヘルスケア(株)国内営業本部マーケティング部オムロン式美人課課長) 中村典子氏(株)ロマンライフ経営サポート部ワーク・ライフ・バランス推進プロジェクトリーダー)
参加者	高校生	12名(2年生11名、3年生1名) 府立:洛北高等学校 市立:京都堀川音楽高校、伏見工業高等学校、紫野高等学校 私立:ノートルダム女学院中学高等学校
	大学生	12名(1年生1名、2年生5名、3年生4名、4年生2名) 京都大学、京都光華女子大学、京都華頂大学、龍谷大学、立命館大学、同志社大学、京都ノートルダム女子大学

プログラム	13:30~13:45	【ミニワーク】 女性を取り巻く社会環境の変化や世界における日本の状況に関する講義 (内容) 年代別女性の就職率やジェンダーギャップ指数 (GGI)、人間開発指数 (HDI) の国際比較や日本人男性の配偶者への労働への期待、企業経営におけるダイバーシティの必要性など
	13:45~14:45	【ロールモデルトーク】 社会で活躍する女性のキャリアづくり体験談と生徒・学生へのアドバイス～進学・就職・結婚・子育てとの両立等～
	15:00~15:50	【アイスブレイク・グループワーク】 5 グループに分かれ、ケーキを試食しながら自己紹介の後、講義やロールモデルトークの感想・自分の将来について考えたことを共有しました。
	15:50~16:00	【総括・アンケート記入】

## 実施報告

女子生徒・学生向け企画としてスタートしてから4回目を迎えた今回の企画では、ミニ講義とロールモデルトークを受けてグループワークを行うという3部構成で、ワークシートを用いて実施しました。参加者は、お話を聞きながら、またはグループワークの途中でも、初めて得る知識や感想・思いを自由にワークシートに記入しました。記入したワークシートは、各自が持ち帰り、ポートフォリオとして活用することができるようになりました。

ミニワークでの講義からは、女性に関する国際データから「日本は人間らしい生き方が実現できるのに、男女で差があるということ」、「女性が期待される理由やその効果がたくさんあるということ」を示していただき、参加者にとって新たな知識を得る機会となりました。

第2部のロールモデルトークでは、2人の女性から、若い参加者に勇気と希望を与えるようなライフ・キャリアストーリーを聞き、女性でも社会の中で様々な活躍方法があることを知ることができました。

第3部のグループワークでは、和やかな雰囲気の中、自分の将来に向けて「取り組んでいること」、「これから取り組もうと思うこと」について紹介し合い、学びを深めました。

終了後のアンケート結果からは、本企画への満足度の高さと良質な効果が挙げられたことが分かりました。京都高大連携研究協議会では、今後ますます女性の活躍が求められる社会に向けて、今年度の企画内容をもとに、引き続き女子生徒・女子学生向けのキャリア教育企画の充実を目指して取り組んでいきたいと考えています。

